

2014年5月26日

電通、第52回D&AD賞で「デジタル・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

第52回D&AD賞の授賞式が5月22日に英国ロンドンで行われました。

同賞では、当社が制作に関わった作品のうち、「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」（本田技研工業株式会社）が最高賞である「ブラック・ペンシル」を獲得しました。また、3部門で金賞相当の「イエロー・ペンシル」を受賞しました。

その結果、電通は単独の広告会社として、「デジタル・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。

各部門での受賞は以下のとおりです。

ブラック・ペンシル（最高賞）

Crafts for Advertising (Sound Design & Use of Music for Digital Marketing) 部門
「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」（本田技研工業株式会社）

イエロー・ペンシル（金賞相当）

Crafts for Advertising (Sound Design & Use of Music for Digital Marketing) 部門
「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」（本田技研工業株式会社）

Digital Marketing (Innovative Use of Technology) 部門

「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」（本田技研工業株式会社）

Crafts for Design (Illustration for Design) 部門

公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団「The Beautiful Black List」

以上

【D&AD賞とは】

英国に本部を置く非営利団体「D&AD(British Design & Art Direction)」が1962年に創設したD&AD賞は、審査の厳しさから世界で最も受賞が困難なデザイン・広告賞と評されています。